

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月)

施設名	秋川溪谷 戸倉体験研修センター	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	314	114	36.3%	
	延べ利用者数 (人)	16,700	7,941	47.6%	
	事業開 催回数	必須事業：宿泊 (回)	60	20	33.3%
		自主事業：体験 (回)	55	22	40.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	21,990,000	10,995,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	12,363,333	2,425,100	19.6%
		自主事業(体験飲食等)収入 (円)	11,259,119	3,587,930	31.9%
		その他の収入 (円)	0	3,898,160	-%
	収入計 (円) …①		45,612,452	20,906,190	45.8%
	支出	人件費 (円)	21,850,000	10,463,140	47.9%
		維持管理経費 (円)	17,554,700	5,196,412	29.6%
		自主事業関係経費 (円)	人件費に含む		-%
		その他の支出 (円)	4,000,000	1,366,833	34.2%
	支出計 (円) …②		43,404,700	17,026,385	39.2%
	収支 (①-②) (円) …③		2,207,752	3,879,805	175.7%
諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%	
総収支 (③-④) (円)		2,207,752	3,879,805	175.7%	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<b>【開館日数・利用者数について】</b> 開館日数：114日 利用者数：4,792人 (研修室利用者数：1,452人) (見学等利用者数：1,697人) 延べ利用者数：7,941人	<b>【事業の実施状況について】</b> 4月25日から6月20日まで営業 自粛に協力し、新型コロナウイルス 感染拡大防止に努めた。また、 コロナ禍において集団行動等によ る感染拡大が懸念されていること から、利用人数の制限及び各種ガ イドラインを設けながら事業を実 施した。	<b>【収支状況について】</b> 臨時休館中は、地域の雇用を守る べく、施設周辺の清掃・草刈等を 実施し、環境美化に努めた。また、 ロケーション撮影等で研修室の利 用が増加し、飲食売上に繋がった。
---	--	--

### 所管課の評価 (指摘事項)

<b>【開館日数・利用者数について】</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止 対策として、市から休業要請を行 い、4月25日から6月20日までを 臨時休館とした。 再開以降も新型コロナウイルスの 影響を受け、予約のキャンセルが 相次ぎ、厳しい状況となった。	<b>【事業の実施状況について】</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止 対策として、臨時休館を行った。 昨年度に引き続き予約は伸びてい たが、コロナ禍によりキャンセル が多く発生する厳しい状況となっ た。営業に当たっては、検温、消 毒等の感染症対策を徹底するとと もに、利用人数の制限を実施する など、利用者への安全対策が講じ られていることは評価できる。	<b>【収支状況について】</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止 対策としての臨時休館やコロナ禍 によるキャンセルの発生により減 収となった。 一方で、ロケーション撮影等の新 たな利用が増加していること、ま た、これまでの事業の成果により 予約数が増加していることなどか ら、今後の事業展開に期待する。
---	---	---

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13～15人 人員配置計画、実地、出勤簿	13人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	92% 人員配置計画	92% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

### ※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>昨年から世界的に甚大な被害をもたらしている新型コロナウイルス感染症の影響のため、感染拡大防止の観点から、4月25日から6月20日までの営業自粛要請に協力し、臨時休館となった。東京都では日毎の感染者数が大幅に増加し、多数での飲食会合・集会、合宿及び企業研修などは感染クラスターの発生率が高いことから、各事業のキャンセルが相次いだ。主に、体験・宿泊については約2,000人の利用者のキャンセルがあり、1,300万円以上の収入減となった。毎年の固定顧客でもある利用者也社会情勢の影響を受け、自粛傾向が強くなったため、利用者数及び売り上げについて大幅な減少になったが、「新型コロナウイルス感染症」対策ガイドラインなどの遵守・対策・対応を徹底し、相互に感染拡大防止に努めた。</p> <p>また、ロケーション撮影等の利用が増加し、撮影スタッフ専用のセルフメニューや弁当などをセールスし、飲食売上に貢献した。通常のランチ営業では、夏メニューの選択肢を多くした結果、利用者の好評を得た。体験学習では、秋川流域ジオ情報室のスタッフと綿密に連携し、周辺地域の歴史や大地を体感する事業を取り入れ、障がい学級のある学校の教諭や児童などから好評を得た。</p> <p>昨年度に引き続き、行政と連携・協力し、個々のニーズに寄り添い柔軟な対応を心掛けた。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>上半期は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による臨時休館、また、コロナ禍による予約のキャンセルなど、厳しい状況が続いた。</p> <p>一方で、キャンセル前の予約状況は、コロナ禍以前を上回る状況であることから、指定管理者が利用者のニーズに応え、信頼を積み重ねてきた成果が出てきていると評価できる。</p> <p>また、ロケーション撮影等を積極的に受け入れるとともに、そのニーズに応え、新たな顧客獲得に向けて事業を展開するなど、指定管理者としての努力が認められる。</p> <p>体験事業では、秋川流域ジオ情報室と連携した取組を展開していることなどから創意工夫が見られ、今後にも期待したい。</p> <p>下半期もコロナ禍による厳しい状況が予想されるが、引き続き感染対策を徹底し、利用者の安全確保に努めて事業を実施してもらいたい。</p>